



先行取得予定の土地

▲ J R 長崎駅西側の J R 貨物所有の土地

11月定例会

長崎駅西側の 土地購入予算を

第217号議案「平成26年度長崎市土地取得特別会計補正予算（第3号）」

◎議案の概要

交流拠点施設用地として、長崎駅西側の日本貨物鉄道株式会社（J R 貨物）所有の土地を先行取得しようとするもので、建設水道委員会において審査を行いました。

【補正予算額】 68億円

◎主な質疑の内容

- ・利用目的が決まっていない土地を68億円もの多額で購入する理由
 - ・仮に中央資本の商業施設が建設された場合の商業環境への影響
 - ・M I C E を断念し、他の事業を実施することへの見解
 - ・不動産鑑定に係る調査価額の妥当性
 - ・事業債の返済計画及び返済総額
 - ・土壌汚染調査の手法と結果の妥当性
 - ・浸水被害に対する造成計画における対象範囲と事業費内訳
 - ・M I C E 以外の事業で活用することに対する J R 貨物の見解
- ◎主な賛成意見・要望
- ・民間の手で開発が進めば、経済のバランスが大きく崩れるため、M I C E と切り離れた土地の取得は理解できる
 - ・非常に重要な場所であり、市が取得することは必要だが、M I C E とは切り離れたものであり、M I C E の決着ではない

可決

将来のまちづくりと地域活性化のため、有効活用してほしい

M I C E に固執することなく、M I C E と同じレベルで、さまざまな検討をしてほしい

購入額については、支出を少しでも抑えるよう、J R 貨物と再度交渉してほしい

土壌汚染や浸水への対策に万全を期してほしい

今後の交渉経過や結果を逐次議会に説明し、信頼関係のもとに進めてほしい

可能な限り情報を公開し、市民への説明責任を果たしてほしい

◎主な反対意見

・前回否決された議案そのものであり、表現をばかし、土地取得問題にすり替え、市民と議会を欺いている

・この土地に巨額の費用を費やす以前に、喫緊の市民サービスの保持・改善に力を注いでほしい

◎採決結果

建設水道委員会で、賛成多数で原案を可決し、本会議においても、賛成多数で原案を可決しました。

※土地の活用を十分に検討することなどを求める附帯決議も可決しました。（詳細は12ページに掲載）